

コ・メディカル形態機能学会 第11回総会 議事録

日 時：平成24年9月22日（土） 17時～17時30分

場 所：首都大学東京 荒川キャンパス 校舎棟1階 大視聴覚教室

議 長：後藤保正（首都大），書 記：加藤洋（首都大）

出席数：79名，委任状数：61名（合計140名であるので総会成立）

議 題

1. 平成23年度事業報告

a. 第10会学術集会・総会の開催（中部大学）

- ・過去最高の演題数であった（口演：28，ポスター：17，特別企画：5）。

b. 『形態・機能』10巻1号（2011.9）と10巻2号（2012.3）の発刊

- ・論文数が増加し喜ばしい限りである。

c. 会員名簿の整備

- ・幽霊会員がほぼ解消されつつある。

d. 学会財政の健全化

- ・会員名簿の整理により会費納入率が77%（過去は50%），印刷費の縮小により健全化が進んでいる。

e. 研究会・勉強会の開催

- ・報告はない。

f. 他学会との連携，広報活動

- ・医学書院のカレンダー，医学のあゆみに掲載，

g. その他

- ・学術委員を6名から12名に増員

2. 平成23年度会計報告（『形態・機能』11巻1号 p.72 参照）

- ・中谷会計担当から報告され了承
- ・後藤監査から不備はないことを確認
- ・了承された

3. 平成24年度事業計画

a. 第11会学術集会・総会の開催（首都大学東京）

- ・平成24年9月22日に首都大学東京荒川キャンパスで開催
- ・学術集会参加者：合計102名
- ・総会参加者：79名、委任状61名 計140名

b. 『形態・機能』11巻1号（2012.9）と11巻2号（2013.3）の発刊

- ・11巻1号（2012.9）を発刊，11巻2号（2013.3）を発刊予定

c. 学会財政の健全化

- ・納入率が50%だったものが会員名簿の整理により77%となった
- ・さらに納入率をアップさせ，かつ新会員の獲得に努める

d. 研究会・勉強会の開催・組織化

- ・個人で行われている研究会・勉強会も対象とする
- ・催しなどがあればHPで紹介する

4. 平成24年度予算（予算案の資料）

- ・収入の部で会誌11巻1号投稿料は4件であるので12.5万とする
- ・支出の部で学会奨励賞費は1.5万円とする
- ・了承された

5. 『形態・機能』の編集・発行状況

- 印刷所を替えることで経費が安くすんだ
- 現在, 4 編がアクセプト
- 投稿論文 16 編中 2 編をリジェクト
- その他は議題 3. の b. と同じ

6. その他

- a. 第 12 回, 第 13 回学術集会・総会について
- 第 12 回学術集会は隅田委員で呉市で開催予定 (2013.9.14 ~ 9.15 又は一週間後)
 - 第 13 回学術集会は小林繁先生 (九州歯科大) で北九州で開催予定